

第8回近畿周産期精神保健研究会 開催のご案内

謹啓 時下皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、2024年2月23日(金・祝)～24日(土)、JEC日本研修センター心齋橋にて、第8回近畿周産期精神保健研究会を開催させていただくこととなりました。今回は、現地開催及び Web 配信のハイブリッド方式での開催を予定しております。

今回のテーマは、周産期にとって根幹ともいえる「親になるとは」といたしました。

1日目は、周産期こころのケアワークショップ(周産期こころのケア研修班企画)と周産期の子どもと家族の支援に向けた体験型多職種カンファレンスを予定しています。

2日目は、筑波大学名誉教授の宮本信也先生、諏訪マタニティクリニック院長の根津八紘先生にご講演をお願いしました。また、一般演題とパネルディスカッション「親になる～それぞれの位置より考える～」も予定しています。

医師、看護師、助産師のみならず、臨床心理士、遺伝カウンセラー、ソーシャルワーカー、保健師、理学療法士あるいは保育士など周産期医療に関わる全ての職種の人々が一同に集い、皆様とともに考える機会にしたいと考えております。

多くの周産期医療に携わる皆さまのご参加をお願いいたします。

謹白

令和5年11月吉日

第8回近畿周産期精神保健研究会
会長 宮川 祐三子
大阪母子医療センター 看護部長

記

- 会 期 2024年2月23日(金・祝)～24日(土)
- 会 場 JEC日本研修センター 心齋橋 (<https://www.jec.ne.jp/shinsaibashi/>)
- 会 長 宮川 祐三子 (大阪母子医療センター 看護部長)
- 特別講演 宮本 信也 先生 (筑波大学 名誉教授)
根津 八紘 先生 (諏訪マタニティクリニック 院長)
- 参加費 一般：8,000円、学生：3,000円

※プログラム詳細・一般演題登録・参加登録(準備中)

準備が整い次第、研究会 HP (<https://kspmh.net/kspmh.html>) でご案内いたします。

以上